

一、小作協調組合の設立
 二、小作協調組合の組織
 三、小作協調組合の業務
 四、小作協調組合の財政
 五、小作協調組合の法律
 六、小作協調組合の歴史
 七、小作協調組合の将来
 八、小作協調組合の意義
 九、小作協調組合の地位
 十、小作協調組合の責任
 十一、小作協調組合の権利
 十二、小作協調組合の義務
 十三、小作協調組合の解散
 十四、小作協調組合の合併
 十五、小作協調組合の分割
 十六、小作協調組合の承継
 十七、小作協調組合の清算
 十八、小作協調組合の遺留
 十九、小作協調組合の相続
 二十、小作協調組合の贈与
 二十一、小作協調組合の信託
 二十二、小作協調組合の代理
 二十三、小作協調組合の代表
 二十四、小作協調組合の承認
 二十五、小作協調組合の追認
 二十六、小作協調組合の追償
 二十七、小作協調組合の追責
 二十八、小作協調組合の追訴
 二十九、小作協調組合の追債
 三十、小作協調組合の追償

福岡県農協會編出集

企救小作協調組合

一、小作委員会の所在地	福岡県企救郡企救町大字石田
二、小作委員会の設立年月日	昭和七年十月二十七日
三、小作委員会の地域	福岡県企救郡企救町及其の附近
四、小作委員会の決議の拘束と受ける地主小作人別負数	地主 二十七名 小作人 四十四名
五、小作委員会が設立動機並に沿革	企救郡企救町を中心と数年未だ翼農民組合組織せし同地方小作農民の一般の傾向は著しく悪化し何れも同組合に加盟し例年箱作の豊凶に不拘小作料減額を要求し地主对小作人の抗争は日と進み熾烈と極め小作争議は年々増加し行方 誠憂慮すべし傾向に於て然るに同町大字石田居住の小作人等は農民組合の指